

仕 様 書

1. 件名

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構千葉地区の職員のメンタルヘルス対策に伴う支援（EAP）サービス

2. 目的

厚生労働省の「労働者の心の健康の保持増進のための指針」に基づき、職場のメンタルヘルスケア対策として、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構千葉地区（以下、**QST**）に所属する職員のメンタルヘルス不調の予防や早期発見、不調者に対する支援や休職者の職場復帰、再発防止の支援提供及びメンタルヘルスの向上を図ることを目的とする。

3. 対象者

- ① **QST** 職員（海外在勤・出向含む）及び日本国内居住の一親等以内の親族
- ② 対象人数：約 1,080 名
- ③ 主な勤務地：
 - ・ 千葉地区（千葉市稲毛区穴川 4-9-1）
 - ・ 東京事務所（東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 22 階）
 - ・ 東海地区（茨城県那珂郡東海村白方 2-4）
 - ・ 出向者の勤務地

4. 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日

5. サービス内容

- (1) 相談方法
 - ・ 対面
 - ・ オンライン
 - ・ 電話
 - ・ メール
- (2) 相談日時
 - ・ 平日：10 時～20 時
 - ・ 土曜日：10 時～17 時
 - ・ ※日曜・祝日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）は除外可能
- (3) 相談時間
 - ・ 1 回あたり 60 分以内
- (4) 使用言語
 - ・ 日本語および英語（英語対応方法はオンライン及びメールに限定することは可能）
- (5) 相談回数
 - ・ 1 テーマにつき最大 8 回
- (6) 相談員の選択
 - 相談者の希望により変更可能
- (7) 相談時の費用負担
 - ・ 無料
 - ・ 会場費、飲食費、交通費、駐車場代等が生じた場合、相談者は自身の飲食費、交通費及び駐車場代等のみを負担する。

6. 相談方法の詳細

方法	詳細
対面	QST 千葉地区・東京事務所・受注者のカウンセリングルーム（千葉県内または東京都 23 区内）・対象者希望の場所（千葉県内または東京都 23 区内）
オンライン	QST の Teams、相談者所有機器、受注者提供方法など相談者希望に応じて実施
電話	国内：フリーコール（携帯可）／海外：主要国フリーコール推奨、有料国も受注者負担で対応
メール	24 時間受付、返信は 48 時間以内（日祝・年末年始除く）

7. 定期報告

- ・月次報告：翌月 15 日までに QST 担当者へ報告
内容：総利用者人数および件数、新規利用者人数および件数・相談方法別件数・相談内容別件数について日本語利用者と英語利用者に分けて報告すること。
- ・半期報告：対面またはオンラインで実施
内容：QST 産業医と担当者との情報共有の機会を設けること。日時は QST 担当者と協議の上決定すること。

8. 提出書類

書類名	部数	提出期限	備考
月次報告書	1 部	翌月 15 日まで（3 月分は 3 月末日まで）	
携帯用案内カード（日本語・英語）	日本語：1080 部／ 英語：30 部	契約締結後速やかに	名刺サイズ、アプリ可。
パンフレット（日本語・英語）	日本語：1080 部／ 英語：30 部	契約締結後速やかに	サイズ指定なし、アプリ可。
ポスター	10 部	契約締結後速やかに	A3 サイズ
9 項に定める書類	1 部	契約締結後速やかに	コピー可
その他	都度指定	都度指定	QST が必要とする書類

9. 業務に必要な資格等

以下のいずれかの取得を証明する書類を提出すること。

- ・ISO27701
- ・ISO27001
- ・プライバシーマーク

10. 検査

提出書類の確認及び業務の適正実施をもって検査合格とする。

11. その他

- ・本仕様書記載事項及び未記載事項に疑義が生じた場合は、QST 担当者と協議の上決定すること。
- ・受注者は知り得た情報を厳重に管理し、第三者への開示・提供禁止。法定年限超過後は速やかに廃棄し、情報漏洩がないよう処理すること。

- ・対象者の自発的利用に加え、QST 産業医・担当者・人事担当からの依頼にも対応すること。

1 2. グリーン購入法の推進

- ・本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- ・本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」 5-4-20 の基準を満たしたものであること。